

上級日本語コースにおける慣用句定着を促す試み： Book Creatorを用いたリレー小説プロジェクトの実践から

Naomi Asakura
Yuka Nakazato

Harvard University



発表の流れ

01

リレー小説プロジェクト
を始めた経緯
&
先行研究

02

実践概要

03

クイズ・アンケート
結果&分析

04

結論・展望

今までの悩み

当大学の中上級のコースでは、毎年、慣用句の紹介をし、授業中に時間をとって練習させたり、文作りの宿題等を与えていた。



種類も多種に渡り、練習も**1回**限りになりがちで、他の言い回しで済ませられることも多いことから、なかなか定着しなかった。



なぜ慣用句？

『新完全マスター 語彙 日本語能力試験 N2』(2021)

『新完全マスター 語彙 日本語能力試験 N1』(2021)

第6章 慣用表現

1 課 「体の言葉を使った慣用表現①」

2 課 「体の言葉を使った慣用表現②・その他の慣用表現」

「日本語教育の参照枠 報告」文化審議国語分科会 (2021)

CEFR (Common European Framework of Reference for Languages) の社会言語能力

C2：慣用句的表現や口語表現をうまく使いこなせ、コノテーション（含意）も分かっている。熟達した日本語話者が言語を使用する際の実質的に全ての社会言語的、および社会文化的な意味を十分に理解し、適切に応じることができる。・・・

C1：幅広い慣用句的な表現や口語表現を認識することができ、言葉の使用域の変化も理解できる。しかし、特に聞き慣れないなまりの場合、時々細部を確認する必要があるかもしれない。俗語や慣用句がかなり使われている映画の筋を追うことができる。・・・

なぜ慣用句？

荻原他 (2001)

ACTFLの日本語のOPI（口頭面接テスト）を以下の3つの観点から分析し、上級・超級話者の発話の特徴を明らかにした。

- ・ 発話の構成で見るタスク達成
- ・ 談話の形
- ・ 文法能力

→ 1. 和語・漢語の語彙力（上級 [193~335], 超級 [406~421]）

2. 慣用句・擬音語・擬態語（上-下 0, 上-中↑ 1~6種、母語話者は、4種と10種）

3. 正確さ（誤用・言い直し・接続表現）

（総誤用数：超級は上級の半分ほど

言い直し：超級は、ほとんど言い直しをせず、する場合は相手によりわかりやすく説明する時

接続詞：超級はかなり多くの接続詞を使っている。）

語彙習得に関するの先行研究 (1)

Barfield (2012)

語彙発達 (Lexical development) と学習者の自律 (Learner autonomy) の関係についての研究

英語学習者の語彙の覚え方の変化を分析

→ 学習者自身が他者とのコミュニケーションにおいて、その言語使用に積極的に参加することで、自律的な語彙習得が促せ、学習者が

- ・自分で学習内容をコントロールすることができ、
- ・研究ベースのプロジェクトを通じて、世界の新しい知識を構築し、
- ・自分の語彙発達について振り返りながら、長い時間をかけて、練習していくことが、語彙発達に必要なのではないか。



語彙習得に関するの先行研究 (2)

藤井 (2011)

超上級の学習者対象の読解授業における、読解による語彙習得を目的とする協同的学習の効果进行分析し、考察した研究

- 学習者が作成した教材を扱う活動

学習者が選択した読み物を用いて、ペアまたはグループで語彙・表現や内容質問・議論するトピックなどを考えさせ、最終的にできたものをクラスで配布し、教材作成者に答えなどを確認するという実践

→ 学習者の能動的な読み

- ・ 自律的な語彙習得
- ・ 知識や情報の習得
- ・ 学習者の達成感や、他者による自己受容がモチベーションに結びつく可能性

語彙習得に関するの先行研究 (3)

Zou (2016)

3つの評価アプローチ (cloze-exercises, sentence-writing, composition-writing)がそれぞれどのように語彙習得を促すかについて、Laufer と Hulstijn (2001) によって提唱された「かかわり度仮説 (involvement load hypothesis)」を基に検証した研究

* 「かかわり度仮説」とは「学習者が言語活動にどのようにかかわるかによって語彙学習の効果に影響を与えるという仮説」 (吉井、2004)

Cloze-exercises : 10個のターゲット語彙が消されている文を読み、余白に書かれている単語の中から適切な物を選ぶ。

Sentence-writing : 10個のターゲット語彙を使って10語以上のオリジナルの文を10文作る。

Composition-writing : 10個のターゲット語彙を全て使って、作文を書く。

Cloze-exercises < Sentence-writing < Composition-writing

なぜリレー小説？



リレー小説とは？

「複数の人間が次々と続きを書き足しながら、一つの物語を完成させる協働創作活動」
（田辺他、2017）

水戸（2019）

リレー小説は、話の流れを自分でコントロールできない分、通常よりも話の一貫性や話と話や文と文のつながりに注意しながら読まなければならない、また書く時も読み手を意識するのではないか。

「創作活動でありながら、同時に読解力が深く求められる」（水戸、2019）

田辺他（2017）

初級、中級、上級でのリレー小説（ここでは、リレー式ライティング）の実践報告

協同作業を通して、学習者が自己の価値観への気づきや、他の学習者への配慮が見られた。

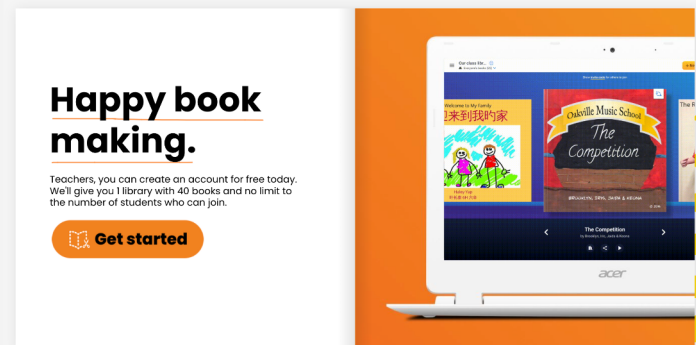
Book Creator とは？

2011年に読みの発達を支援する目的で親御さんたちが作り上げたもので、オンラインで本が作成でき、読め、共有ができるアプリのこと。

(Afiyattena & Pravitasari, 2022)

文字だけでなく、絵や音声なども入れられる。

協同編集も可能だが、そのためにはプランを買わなければならないため、今回は教師のみが編集し、学生は閲覧のみ可能とした。



<https://bookcreator.com/>よりスクリーンショット

実践概要

実施期間：2023年春学期（1～4月の14週間）

コース：日本語4年生の後半（ゴール：ACTFL上級）、12名の学部生及び大学院生

ルール：①その週に習った慣用句を一つ以上使うこと

②「だ・である体」を用いて300字程度でまとめること

③難しい単語を使う際は単語リストをつけること

④文章と一緒に載せるイラストや画像も併せて提出すること

⑤クラスメイトがその慣用句の意味を覚えやすいような内容が書けると良い。

慣用句：身体に関する慣用句を合計60個導入。

身体のパーツごとに（頭、顔、目、鼻、口、耳、首、肩、胸、腹、手、足）毎週5つを

12週間かけて紹介。



実践概要

スケジュール：（火）慣用句の導入（5つ）意味の確認＋例文を読ませる

（木）担当者が小説の第一稿を提出（火曜日に導入された慣用句を1つ以上使う）

（金）教師が第一稿を修正して返却

（月）担当者が小説の最終稿を提出、教師が最終稿をBook Creatorへ載せる

（火）授業で担当者が自分の書いたものを発表

→内容の確認・使われている慣用句の意味の確認

慣用句の導入（5つ）意味の確認＋例文を読ませる

※このような流れで毎週一人の担当者が小説を書く。それぞれの学生の担当は学期中に1回。

クイズ：慣用句の定着の有無を調べるため、学期の最初と最後にクイズを実施した。

小説の設定

<小説の設定>

場面：2030年の日本語のクラス（Northwest B-110）

主人公の名前：かれん

年齢：21歳

職業：ハーバード大学の大学生、専攻は経済学

性格：寡黙な人

好きな食べ物：白ごはん



慣用句クイズの結果比較（1）

- 学期初めのクイズ

4つの慣用句の選択肢の中から、文に当てはまるものを選ぶ選択式（計20問）。

CanvasのQuizzesで実施 回答率 100%

- 学期終わりのクイズ

1) 4つの慣用句の選択肢の中から、文に当てはまるものを選ぶ選択式（計20問）。

2) 学期中に勉強した慣用句を使って文を作る（計3問）。

CanvasのQuizzesで実施 回答率 75%

慣用句クイズの結果比較 (2)

- 学期初めのクイズの平均正答率 VS 学期終わりのクイズの平均正答率
69% (最高点90%; 最低点40%) 84% (最高点100%; 最低点55%)
- リレー小説で使われた慣用句の正答率

| | 学期初めのクイズ | 学期終わりのクイズ |
|------|----------|-----------|
| 顔が広い | 100% | 100% |
| 胸を張る | 50% | 78% |
| 腹が立つ | 58% | 89% |

● リレー小説で使われなかった慣用句の正答率

| | | |
|---------|-----|-----|
| 手につかない | 33% | 89% |
| 首が回らない | 33% | 78% |
| 頭が上がらない | 58% | 89% |
| 鼻が高い | 58% | 89% |

| | | |
|--------|-----|------|
| 口を挟む | 58% | 100% |
| 目に浮かぶ | 58% | 67% |
| 足を引っ張る | 58% | 56% |
| 胸を借りる | 58% | 56% |

授業で紹介するだけでも学生たちは意味を理解し、正しいものを選べるようになっている。



慣用句クイズの結果比較 (3) 学期終わりのクイズ

- リレー小説で使われたもの

VS

- リレー小説で使われなかったもの

平均正答率 84.2%

| | |
|---------|------|
| 顔が広い | 100% |
| 胸を張る | 78% |
| 腹が立つ | 89% |
| 首を捻る | 89% |
| 耳につく | 56% |
| 肩の荷が下りる | 100% |
| 顔に泥を塗る | 78% |

平均正答率 84.7%

| | | | |
|---------|------|----------|------|
| 手につかない | 89% | 胸を借りる | 100% |
| 首が回らない | 78% | 顔から火が出る | 89% |
| 頭が上がらない | 89% | 頭を抱える | 78% |
| 鼻が高い | 89% | 目から鱗が落ちる | 89% |
| 口を挟む | 100% | 腹が黒い | 89% |
| 目に浮かぶ | 67% | 足を延ばす | 89% |
| 足を引っ張る | 56% | | |

➡ 授業で紹介するだけでも学生たちは意味を理解し、正しいものを選べるようになってきている。

慣用句クイズの結果比較（４） 学期終わりのクイズ

- 今学期勉強した慣用句を使って文を作る（計３問）

ex. 口が上手い彼は、交渉が得意であり、どんな困難な状況でも円滑に話を進めることができる。

- 例文を書く際に使用された慣用句（回答率75%）

3回：首を捻る

2回：顔が広い、顔を出す、鼻が高い、耳が痛い、胸を打つ、手が空く

1回：頭が上がらない、頭が固い、頭にくる、鼻で笑う、口が上手い、首になる、

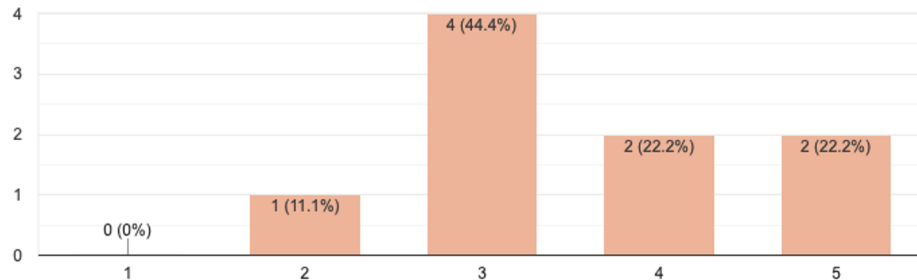
肩を持つ、胸を借りる、胸を張る、腹を括る、腹が黒い、手につかない、手がかかる

※回答者9名のうち、3名が自分がリレー小説で使った慣用句を使用していた。

アンケート結果（1） 回答率 75%

リレー小説を自分で書くことは、慣用句を覚えるのに役に立ったと思いますか。

9 responses

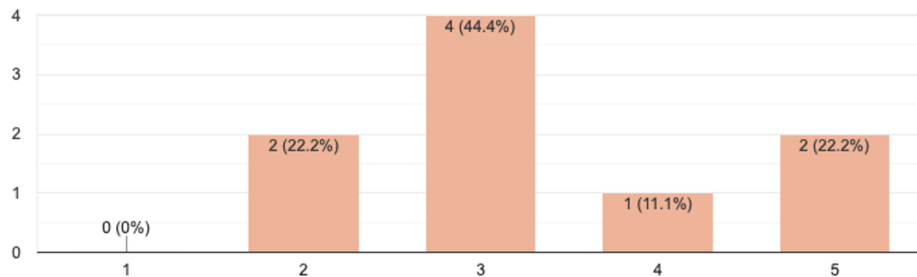


1: 全くそう思わない

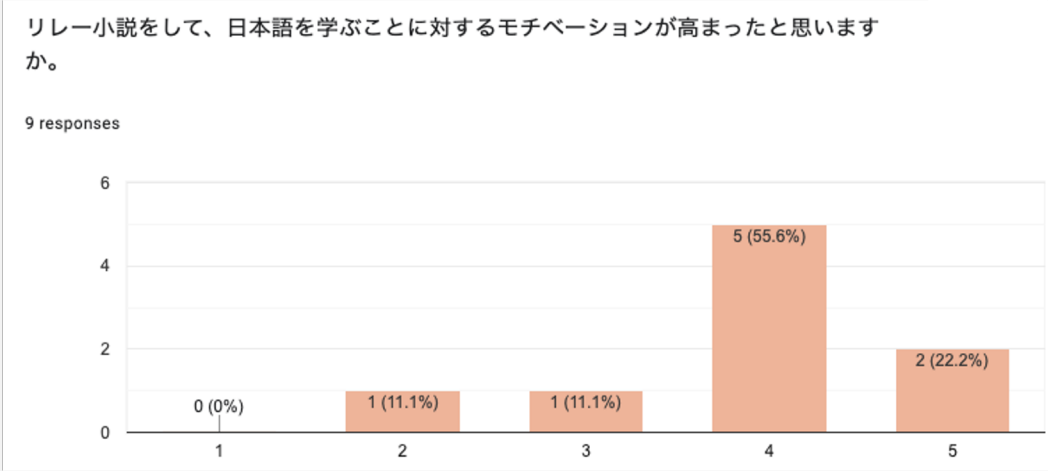
5: 本当にそうだと思う

他の人が書いたリレー小説を読むことは、慣用句を覚えるのに役に立ったと思いますか。

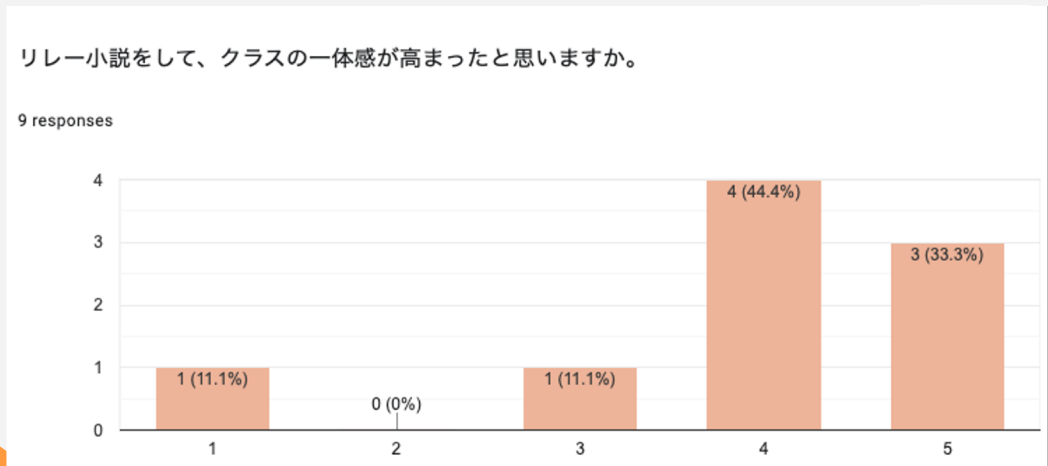
9 responses



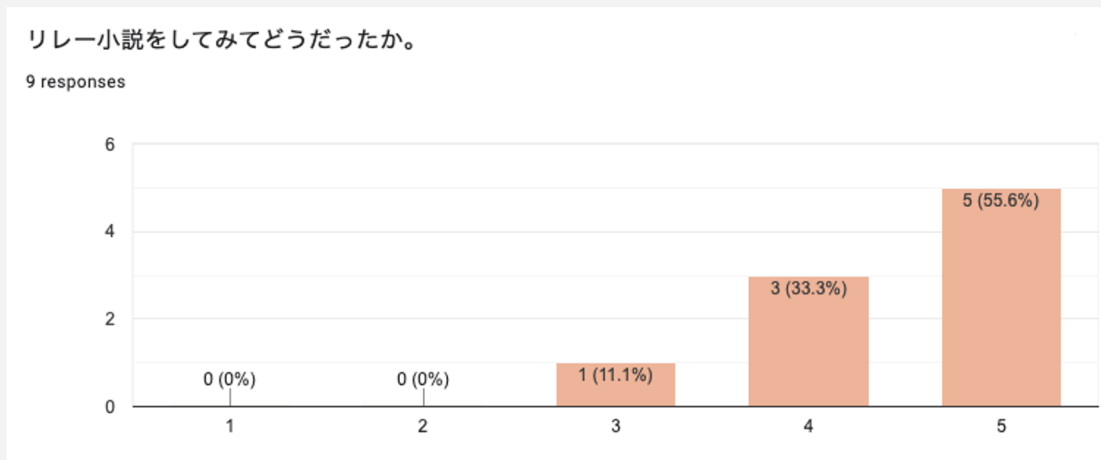
アンケート結果（2） 回答率 75%



1: 全くそう思わない
5: 本当にそうだと思う



アンケート結果（3） 回答率 75%



1: 全く面白くなかった・
楽しくなかった

5: とても面白かった・
楽しかった

- 今までのストーリーを繋ぐ結末を考えるのが楽しかったです。普段使えない表現も使えたのでいい勉強になったと思います。
- リレー小説を通してクラスメイトの創造的な思想が見えたからです。
- 新しい慣用句を使ういい方法だったと思います。
- **This project ended up being fun**, though I'm often wary of what are essentially group projects. The instructors' willingness to work with me to achieve a desired style made it worthwhile.
- 楽しみながら日本の文化は勉強になった
- It is very imaginative and obviously there is a common trope of science fiction where you use Deus ex machina of parallel universes to resolve the story, but I'm very glad that it is resolved eventually! The transition to the AI world was a little sudden, but **overall flow and connection of characters across the storyline is good!**

アンケート結果（４） 回答率 75%

- 最後に書いてよかったと思います。自分が書いた話が変な展開になってしまうとあまり好きじゃないけど自分で順番が選べてよかったと思います。
- さまざまな視点やアイデアが組み合わされて、予測しにくい展開や独特な雰囲気生まれることをとても面白かったと思います。
- **I learned so much about my classmates' personality and written expression through their contributions to the 小説. It was also a fun addition to the reading and grammar work that we typically do each day in class. Overall, the workload was reasonable and was successful in bringing all of us students closer.**
- 皆んなすごい！特に、最後に書いたクラスメートは前の内容とのつながりを考えなければならないが、素晴らしい結末を作ってくれました。
- みんなが描きたい物はそれぞれで、誰一人も自分の後の部分が想像もつかないが、結局無事に納得できるエンディングとされたのがびっくりしました。特に私の次のYさんは余裕で私の作ろうとした世界観を超えた感じでした。ハーバード生徒の底力や想像力を改めて感じ取ったしか言えないと思います。頭にある物語の理想像とぶつかり合うような形は非常に面白く、ぜひこれからも続けてほしいです。

アンケート結果（5） 回答率 75%

- It was okay but it was just something small and in the middle of the semester - I did not pay much attention apart
- とても楽しかったが、前学期の課題（人工知能車？）と同じようにXさんのみならず先生を含めて皆が最後の部分を書いてみた方が良かったと思う。
- In the end, I'm glad we had this project (despite my skepticism). Truthfully, I did not think of it much re: 慣用句; rather, I saw it as a fun opportunity for creative writing that we don't often have. Thank you for continuing to think of new ways to mix up the class/learning experience!
- 私たちの小説の連続性を保つために、慣用句をちょっと使いにくいと思います。すべての慣用句をクラスと一緒に最初から早く読過して(skim)、小さなグループで二つや三つのもっと短い小説を担当したら今回より多くの表現を使用できるかもしれません。こうすると、慣用句をよく覚えられると思います。

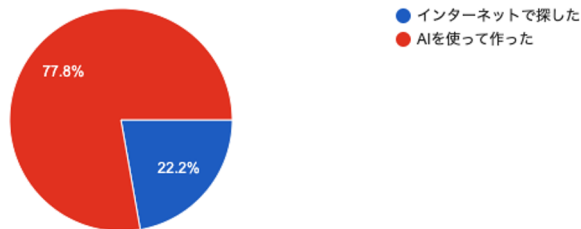


アンケート結果（6） 回答率75%

- ・ ペース（1週間に1回、1学期に1回の担当）：「ちょうど良かった」と回答した学生 88.9%
- ・ 書く量（300程度）：「300字以上」や「上限を設けない」方が良いと回答した学生 77.8%
- ・ BookCreatorについての意見：「BookCreatorで良かった」と回答した学生 77.8%

挿絵(さしえ)はどうやって探しましたか。または、作りましたか。

9 responses



- ちょっと変な展開になってしまったので、インターネットでイメージを探すのより、AIを使うことによってふさわしい画像を早く手に入れたと思います
- リレー小説の筋に合うのはしっかりとするためにとっても便利なことだと思う。
- ストーリーが分かりやすくなるようにAIにて挿絵を描くのは便利し、挿絵を見ながらアイデアが出てストーリーにもっと詳しい説明を書ける
- I think AI is weird but it turned out okay.

結論

- ・リレー小説を行わずに、授業で例文を紹介するだけでも、ある程度、慣用句は定着する。
- ・リレー小説を行うことで、他のクラスメイトへの配慮が見られた。
- ・この活動を行うことで、クラスの一体感や日本語学習へのモチベーションがある程度、高まった。
- ・この活動自体は、ポジティブに捉えている人が多かった。

将来への展望

- ・慣用句以外のもの（文型表現や語彙など）を使い、その効果も検証したい。
- ・口頭で行うリレー小説との効果とも比較したい。
- ・Book CreatorよりGoogle Slideの方がいいかもしれない（漢字などのコピーができるため、調べやすい）
- ・12人で書いていたため、中盤の人が書くことに悩んでいた印象があるので、少人数で、短い話を書くなどの工夫が必要。



ご清聴ありがとうございました

Naomi Asakura
nasakura@fas.harvard.edu

Yuka Nakazato
yuka_nakazato@fas.harvard.edu



CRÉDITS: Ce modèle de présentation a été créé par **Slidesgo**, comprenant des icônes de **Flaticon**, des infographies et des images de **Freepik** et des illustrations de **Storyset**

Veuillez conserver cette diapositive pour l'attribution

参考文献

- 伊能裕晃・本田ゆかり・来栖里美・前坊香菜子・阿保きみ枝・宮田公治 (2021). 『新完全マスター 語彙 日本語能力試験 N2』. スリーエーネットワーク
- 伊能裕晃・本田ゆかり・来栖里美・前坊香菜子・阿保きみ枝・宮田公治 (2021). 『新完全マスター 語彙 日本語能力試験 N1』. スリーエーネットワーク
- 荻原稚佳子・斎藤真理子・増田員佐子・米田由喜代・伊藤とく美 (2001). 「上・超級日本語学習者における発話分析-発話内容領域との関わりから-」、『世界の日本語教育』、11, pp.83-102.
- 田辺和子・野口潔・大須賀茂・岡田彩 (2017). 「リレー式ストーリー・ライティング」、『プリンストン日本語教育フォーラム・プロシーディングス』、23, pp. 59-73
- 藤井みゆき (2011). 「語彙習得を目指す読解の協同的学習の活用」、『同志社大学日本語・日本文化研究』、9, pp. 80-94
- 文化審議国語分科会 (2021). 「日本語教育の参照枠 報告」
https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/hokoku/pdf/93476801_01.pdf (閲覧日：2023年5月10日)
- 水戸淳子 (2019). 「中級前コースへのリレー式物語創作活動の導入」」、『2019 CAJLE Annual Conference Proceedings』、pp. 171-175
- 吉井誠 (2004). 「『かかわり度假説』：語彙学習への新たな展望、その可能性と課題」、『熊本県立大学文学部紀要』、10 (2), pp.91-101
- Afyattena, N., & Pravitasari, H. (2022). Development Of Grammar In Written Discourse E-Book With Multimodal Approach Using Book Creator Application, *Wiralodra English Journal*, 6(2), pp. 64 -81
- Barfield, A. (2012, August) . Lexical Development and Learners' Practices in a Content-based Learning Course, *Vocabulary Learning and Instruction*, 1 (1). Retrieved May 10, 2023, from <http://www.vli-journal.org/issues/01.1/issue01.1.full.pdf>
- Laufer, B., & Hulstijn, H. (2001). Incidental vocabulary acquisition in a second language: The construct of task-induced involvement. *Applied Linguistics*, 22, pp.1-26.
- Zou, D. (2017). Vocabulary acquisition through cloze exercises, sentence-writing and composition-writing: Extending the evaluation component of the involvement load hypothesis, *Language Teaching Research*, 21(1), pp. 54-75